

19 色がいろいろ

渡された色紙の色と同じ色のものを森の中から探してくるゲームです。

- ・ 「黄緑」でもいろいろな「黄緑」があります。同じように見えていた葉の色も、まったく同じものはなく、少しずつ違うことに気づきます。
- ・ 豊かな自然の「色」への関心を高め、観察力が養われます。



時 期	通 年 (積雪時不可)	所要時間	30分～1 時間程度	活動場所	自然の家周辺
対 象	幼児～	人 数	個人でもグループでよい。 グループの場合は1 グループ3～4人 20グループまで (個人で活動するなら20人まで)		
準備物	自然の家で貸し出すもの			団体や個人で準備するもの	
	☐ 色紙カード ☐ 看板「この先進めません」見本			☐ 腕時計があるとよい	
活動の手順	活動 の 実 際	1 活動の説明 (1) ゲーム方法 ・ 色カードをわたす。 ・ 指導者がカードの中から選んだ色とできるだけ近い色のものを、自然の中で探す。 ・ 見つけたら持ってくる。 ・ 全員が戻ってきたら、発表し合う。 (2) 注意事項 ・ 必要以上のものは採集しない。 ・ (グループの場合) 一緒に行動する。 ・ ウルシ、ツタウルシに気をつけ、遊歩道を歩く。 ※遊歩道以外の場所を通るとウルシに触れてしまうことがある。 ※実物を見せて確認するとよい。 2 集合時刻を確認する。 3 個人またはグループごとに分かれて探しに行く。 4 決められた時間（探す時間は5分程度）に集合し、発表し合う。 5 また別な色を指定して、活動を繰り返す。			
備 考	1 終わったら探したものを森に返しましょう。 2 より近い色を見つけたことで、順位を決める必要はありません。 3 少人数の団体なら、一緒に探しながら歩くのもよいでしょう。見つけた喜びや「自然の色」に対する驚きなどをその場で分かち合えるとよいでしょう。				

ネイチャーゲームの「森の色合わせ」参考
公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会

https://naturegame.or.jp/known/sn_life/000710.html